

## 目次 Contents

- 2 目次・すその人
- 3 特集 市議会2月定例会
- 4 歯を見せて 笑える今を 未来にも
- 5 映画『ミッシング』5月17日(金)全国劇場公開  
健康診査を受けましょう
- 6 国保の人間ドック・脳ドック受診費用を助成します  
生活習慣病予防と早期発見のために、  
早めの受診を
- 7 後期高齢者医療の保険料率を改定  
令和6年度軽自動車税(種別割)の納税通知書を発送
- 8 フォトグラフ
- 9 副市長に堀越氏を選任、教育長に風間氏を再任  
広報の無線放送アンケート  
“誰でも気軽に参加できる”ランニングイベント
- 10 インフォメーション
- 13 図書館だより
- 14 救急協力医
- 16 裾野っ子・市長戦略最前線

## 表紙 Front cover



### 最後の入学式

4月8日(月)、向田小学校で再編前の最後の入学式を開催しました。緊張したお面持ちで式に参加した9人の新入学児童たちを、在校生や地域の人が温かく迎えました。



## 裾野市副市長に就任

堀越 崇志さん (32歳)

4月1日(月)、2人目の副市長に就任した堀越さんは福島県いわき市出身で、国土交通省から招へいされ副市長を勤めます。「国土交通省では、都市計画や観光政策を担当していました。道路工事の事業認可を担当していたとき、反対する住民を含めたいろいろな地域の声を聞きました。その経験から、しっかりと地域に根差した政策をすることを心がけるようにしています。おごることなく話を聞く一方、毅然と一線を引くところは引く。うまくバランスを取りながらやっていきたいです」と堀越さん。



「単純な社会基盤整備も大事ですが、活気のあるまちづくりが必要だと感じています。そこで暮らす人が便利だなとか、

少しでも楽しかったなと実感できるまちを作りたいです」と意気込みを話しました。

村田市長、及川副市長、そして堀越副市長と若い3人のチームの強みは「柔軟に仕事ができ、フットワークが軽く意思決定が早いこと」とのこと。「困ったことがあれば、気軽に副市長室へ立ち寄ってほしいですね」と笑顔で話していました。

子どものころは鉄道の運転手になりたかったという堀越さん。鉄道に乗ることが好きで、休日は日本全国への旅行を楽しんでいるとのこと。



susonobito No.59